

ていただきます。それとともに当日、来場者の方々がスムーズに会場へ入り、一日を通してストレスを感じることなく、楽しんで事業に参加いただけるように努めてまいります。

そして今回は新型コロナウイルスが蔓延してからの初めてのメイン事業となります。安全に事業を行うにあたり、これまでとは変わりマスクの着用や適切な距離を保つなど新たに注意しなければならない事が増えてきております。事業に参加していただく皆様が安全・安心に参加できるように開会式典や当日配布チラシにてしっかりと説明し注意喚起を行ってまいります。

最後に今回の事業を通じて、準備段階からO Bの諸先輩の方々や、小学校などをはじめとする各団体、市役所の方々など多くの皆様にご協力いただいております。我々が事業をできるのは皆様のご協力があってのことと改めて感じました。この場を借りてお礼を申し上げます。多様なまちの姿を伝え、まちを愛する心を醸成させる事業にできるよう努めますので、皆様のご参加を心よりお願い申し上げます。

室長 平田 康裕



## メイン事業室長 挨拶

### ◆会計室

室 名：とにかく明るい会計室

室 長：小野晋一郎

副 室 長：波田 泰明

本年度、メイン事業は川越市市制施行100周年記念事業として位置付けており、LOMの運動を市民の皆様に最大限発信するだけではなく、川越市市制施行100周年という節目の年として、まちの魅力を発信するため、西川幸佑実行委員長を筆頭に持続可能な運動とするべく、力強く運動展開してまいります。

メイン事業では、「多様なまちの姿を伝え、まちを愛する心を醸成させる」ことを目的とし、事業を通じて人びととまちの結びつき、活気を取り戻します。会計室は室名を「とにかく明るい会計室」と称し、企画推進・第1事業室をはじめとする各事業室、運営室の予算編成を取りまとめ、諸先輩方の皆様、協賛会員の皆様からお預かりしている大切な予算を効果的な運動へと繋げるために、適切に的確に詳細を細かく見極め予算執行してまいります。何よりも現役の活動に対してご理解・ご協力をいただいている諸先輩方、各関係団体への皆様に対して感謝の気持ちを常に持って、会計室として運営面に携わってまいります。

そして、メイン事業当日に向けてメンバーが一丸となり協働相手の皆様と準備を進めていく中で、川越市市制施行100周年として

の機運をさらに高めてまいります。当日はLOMメンバーをはじめ、協働してくださいます方々、ご来場してくださいます多くの方々へ多様なまちの姿を伝え、まちを愛する心を醸成し、人びととまちの結びつけることへと繋がるよう、全力で会計室の職を全ういたします。

室長 小野晋一郎



## 理事会報告

### ◆第4回理事会

日時：2022年4月7日（木）19時00分～20時30分

会場：川越商工会議所 2階 会議室

### 議案

第1号議案 5月例会（案）に関する件

全議案とも、原案通り可決承認されました。

出席理事：17名中16名

## 仮入会者紹介

松島 彩乃 (マツシマ アヤノ)

■事業所 株式会社根本電気

■事業内容 電気工事

■事業所住所 埼玉県狭山市加佐志53-1

守屋 雄貴 (モリヤ ユウキ)

■事業所 株式会社保険ニュース

■事業内容 保険業

■事業所住所 千葉県千葉市美浜区中瀬1-6



公益社団法人川越青年会議所 広報 the Voice of JC 2022年4月号

発行：公益社団法人川越青年会議所 2022年度理事長 渋谷 巧  
〒350-8510 埼玉県川越市仲町1-12  
tel: 049-229-1810 e-mail: info@kawagoejc.com https://www.kawagoejc.com/  
編集：総務委員会 印刷：株式会社クリエイトワン

# the Voice of JC 2022.04

公益社団法人川越青年会議所 広報  
第52巻第4号（年12回発行）  
2022年 4月28日発行



## 5月例会 メイン事業PR

テーマ：アゲていこう川越～勇敢な川越の創造～

日時：2022年5月14日（土）

登録・受付：7:30

開会：8:00

閉会：18:15

会場：川越水上公園

担当：広報委員会・社会開発委員会

来る2022年5月14日（土）に広報委員会・社会開発委員会の担当例会である5月例会を開催いたします。本例会は「正解のない困惑する時代の中で我々青年経済人は地域を牽引するリーダーとなり、勇ましく進まなければならない」という理事長の強い想いのもと、「多様なまちの姿を伝え、まちを愛する心を醸成させる」ことを目的に両委員会がタッグを組み、LOMメンバーの皆様とともに創り上げてまいりました。

本年度広報委員会では、ワクワクさせるようなエキサイト広報で人びとの注目を集め（公社）川越青年会議所を認知していただき、組織への興味に繋げ、魅力を伝え、人びとに愛される組織となることで勇敢な組織づくりの一翼を担います。また、本年川越市は市制施行100周年という節目の年を迎えます。このような記念すべき年に我々（公社）川越青年会議所が多くの人びとと協力しあい、まちを先駆け

て運動展開し、人びととまちを結びつけ活気を取り戻すことで、多くの人びとに我々の活動や想いを理解していただき、組織の価値と存在意義が高まると考えております。

まちづくりの要である社会開発委員会とともにまちの魅力や可能性を多様な人に理解していただき、組織づくりの要である広報委員会が、強烈で効果的な手法を用いてインパクトのある事業を行うことで、広くまちの人びとへ（公社）川越青年会議所を発信いたします。また、LOMメンバーが一致団結し、まちと人とが触れ合う機会を創出することで、メンバーの仲間意識が育まれ組織がより強固なものとなります。これらの活動が対内外ともに組織の価値と存在意義を高め、勇敢な組織づくりへと繋がります

例会に向けて、LOMメンバー一丸となり協働相手はじめとした多くの人びとと日々試行錯誤を繰り返しながら全力で準備を進めております。是非、ご家族やご友人もお誘い合わせの上、皆様のご来場を心よりお待ちしております。何卒よろしくお願い申し上げます。

広報委員長 高橋 拓也

来る5月14日（土）に、5月例会メイン事業を広報委員会・社会開発委員会のもと川越水上公園で開催させていただきます。近年、新型コロナウイルスの影響でひととまちが触れ合う機会が減少しております。このまま人びとがまちを想う気持ちまで失わぬよう、我々にしか見いだせない突破口で市制施行100周年を迎えるこのまちの活気

Kawagoe JC ①

を取り戻そうと、今年度社会開発委員会では今までまちづくりに参加する機会が少なかった若者たちと手を取り合い、多様な価値観のもとに勇敢なまちづくりを目指しております。そのために年間を通じ、大学を始めとする地域に根差す様々なコミュニティ、行政と協力をしながら、グローバルとダイバーシティの観点から地域活性化及び持続可能なまちづくりを行います。

まず、最初の活動ともなる5月例会では正解のない困惑する時代の中でも、(公社)川越青年会議所はまちに先駆けて運動展開し、人びととまちを結びつけ活気を取り戻す必要があるという背景のもと、人びとへ多様なまちの姿を伝え、まちを愛する心を醸成させることを目的とします。ひととまちが触れ合う機会を取り戻し、そこからまちを愛する心を醸成させるために、まちの多彩な魅力や可能性を実際に体験することでまちづくりに関わる面白さや大切さに気づいていただけます。そうすることで、多様なまちの姿が多くの人々に伝わるだけでなく、まちに対する愛着を醸成させることができます。

また、5月例会メイン事業は広報委員会・社会開発委員会の担当例会であるとともに、委員会の枠を超えて一つの大きな事業を創り上げる例会もあります。メンバー全員の協力がないと成し遂げることが出来ません。この例会を通じてLOMとしての一体感や達成感を持ってもらうことで、どのような状況であっても困難に対して勇敢に突き進む姿勢を創り出します。委員会メンバーと心を共有しながら、5月例会メイン事業の当日に向けて全力で邁進してまいります。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

社会開発委員長 千田 明寛



メイン事業全体PRチラシ

## メイン事業室長 挨拶

### ◆企画推進・第1事業室

室名：マジ中島アゲアゲシュガーアインパクト室

室長：中島 啓亨

副室長：高橋 拓也・千田 明寛

メンバー：広報委員会・社会開発委員会

5月例会メイン事業において企画推進・第1事業室室長の職を仰せつかっております中島啓亨です。企画推進・第1事業室は、室名をマジ中島アゲアゲシュガーアインパクト室と決め、高橋拓也広報委員長と千田明寛社会開発委員長を副室長とし、ともに室運営を行っております。本年度メイン事業は、川越市市制施行100周年記念事業の冠をいただく事業として市民の皆様に最大限発信することにより、青年会議所運動をまちの人々に浸透させるべく、日夜邁進させていただいております。マジ中島アゲアゲシュガーアインパクト室では、「多様なまちの姿を伝え、まちを愛する心を醸成させる」という目的のもと、事前に気付いていただいたまちの多彩な魅力や可

能性を深化させる事業企画を構築しております。

企画としては、事前事業2企画、PR企画、当日企画4企画となっております。まず事前事業として4月16日(土)に「KAWAGOE ARTPROJECT SYMPOSIUM」、5月3日(火・祝)に「逆境に負けない鯉のぼり制作企画」を行わせていただきます。両事前事業ともに、参加していただく市民の皆様にまちの多彩な魅力や可能性を事前に気付いていただける企画内容となっており、当日に向けてワクワクしていただくことができると確信しております。また事前からのPR企画として、チラシの作成、SNSの広告に加え、SNSを用いてインパクトのある発信を行わせていただきたいと考えております。昨今多くのSNSが用いられる時代になってきましたが、今まで発信してこなかったSNSも加えた3媒体でショート動画を用いた発信により、メイン事業当日に向けた機運の醸成を担わせていただきます。最後に当日企画として「開会式典」「水上公園気球事業」「100周年記念 川越の巨大アートをつくろう」「着物de彩る100人文字アート」を行わせていただきます。いずれの企画もインパクトのあるワクワクしてもらえるような企画内容であると確信しております。

今日に至るまで本当に様々な議論が生まれ、それでも皆様にご理解・ご協力をいただきながらこの企画内容を詰めてまいりました。ですがそのおかげもあって、両副室長、各企画リーダーをはじめ、室メンバー同全員が、このメイン事業は絶対に成功させると気概を持って一丸になっていると実感しております。この熱い想いをもってマジ中島アゲアゲシュガーアインパクト室一同は、メイン事業を推進すべく最終最後まで勇敢に突き進んでまいります。当日、多くの皆様のご来場を心よりお待ち申し上げます。

室長 中島 啓亨



## メイン事業室長 挨拶

### ◆第2事業室

室名：電圧2億4千万ボルトGOGO体感室

室長：飯島 将史

副室長：松本 隆・渡邊 昌宏

メンバー：総務委員会・青少年開発委員会

5月例会メイン事業におきまして第2事業室室長の職を仰せつかっております飯島将史です。

第2事業室は松本隆総務委員長と渡邊昌宏青少年開発委員長の二人を副室長とともに室運営を行っております。第2事業室では、コンセプトより私たちが与えられている「体感」というテーマを担い、まちの多彩な魅力や可能性を体感できる企画を実施してまいります。そして、室名を「電圧2億4千万ボルトGOGO体感室」と称し、

参加していただく皆様には身体に電気が流れるほどの衝撃的な体感をしていただき、そして一緒にこの時代を勇敢に突き進んでいこうという思いを込めた室名にいたしました。企画としては松本隆副室長のもと「川越最速は誰だ!!キックバイクグランプリ!」、渡邊昌宏副室長のもと「ASOBI Lab」の2企画を実施いたします。

「川越最速は誰だ!!キックバイクグランプリ!」では世界中300万人以上の子供たちに愛されているキックバイクを使用し、水上公園という広いスペースと、様々な障害物を用意した特設コースで大人も楽しめるタイムトライアルレースを行う設えを実施いたします。誰もが参加できる設えにし、スポーツを通して人と人を結びつけるような非言語的体験を行う企画になります。

「ASOBI Lab」では、川越唐棧を使用したアクセサリー体験、バルーンアート体験、けん玉体験、花手水体験企画の4つのワークショップ企画を実施いたします。古くから有る「遊び」や「物」を現代版にアップデートした遊びを体感していただき、川越市の魅力を伝える事を目的としています。

本年度は川越市市制施行100周年記念ということもあり、このLOM最大の運動発信の場であるメイン事業を通じて、お越しいただく方々に楽しんでいただくとともに、5月14日という日を忘れられない一日になるよう川越市を盛り上げたいと思います。電圧2億4千万ボルトGOGO体感室一同、多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

室長 飯島 将史



## メイン事業室長 挨拶

### ◆第3事業室

室名：ウン センティメント ウナ エスペランサ室

室長：樋口 直喜

副室長：古屋由里香・永島慎太郎

メンバー：会員開発拡大委員会・経営開発委員会

5月例会メイン事業において第3事業室室長を仰せつかりました樋口直喜でございます。

第3事業室は「実感：まちの多彩な魅力や可能性を実感できる事業企画」をテーマに、会員開発拡大委員会の古屋由里香委員長と経営開発委員会の永島慎太郎委員長の二人を副室長に迎え、「ウンセンティメント ウナ エスペランサ室（1つの実感・1つの希望室）」を室名に、メイン事業の大成功へ向けて邁進しております。

ウン センティメント ウナ エスペランサ室では、「実感」のテーマの具現化のため、様々な議論を通じて、「ステージ企画」と「食ブース企画」を検討してまいりました。「ステージ企画」では、永島慎太郎副室長のもと、川越市出身の著名コスプレイヤーの火将

ロシエル氏を審査員長としたコスプレグランプリを中心ステージ企画を行い、川越市の新たな可能性を実感していただくとともに、10台を超える働く車を一同に集め、多様な働く人々により川越市が支えられていることを実感いただける企画内容を実施予定です。また、「食ブース企画」では、古屋由里香副室長のもと、10台のキッチンカーに出店をしていただき、多彩な食文化を実感していたらしくとも、飲食スペースを華やかに装飾することで川越市の市制100周年のお祝いムードを実感していただく企画を予定しております。

ウン センティメント ウナ エスペランサ室は会員開発拡大委員会所属の若いメンバーも多いため、2019年ぶりに(公社)川越青年会議所の一番の発信の場であるメイン事業が開催できることの意義ややりがいを室メンバーにも「実感」してもらえる運営を心掛けまいりました。これまでの間、多くの議論のなかで室メンバーには、多くの負担があったものと思いますが、室メンバー一同一丸となり、前向きかつ主体的に企画を検討してくれました。メイン事業当日までこの勢いと熱を更に上げられるよう、最後の最後まで駆け抜けさせてまいります。

最後に、本年、川越市市制施行100周年記念事業の冠もいたぐるメイン事業において、メンバー一同、勇敢に突き進み、この記念すべき節目を大いに盛り上げる企画とすることをお約束し、室長挨拶とさせていただきます。

多くのご参加を心よりお願い申し上げます。

室長 樋口 直喜



## メイン事業室長 挨拶

### ◆運営室

室名：防具屋

室長：平田 康裕

副室長：上田 俊也

メンバー：各常設委員会出向者メンバー

このたび5月例会メイン事業にて防具屋運営室の室長の大役を任命いたしました。2018年には推進室副室長として推進室の片翼を担わせていただきましたが、今年は運営面を支えるという当時とは違った視点の担いをいただきましてやる気に満ち溢れています。運営室は室名を「防具屋」と称し、5月例会メイン事業にて、運営面を支える担いのもと、誘導員計画、看護計画、清掃計画、搬入・搬出計画、当日配布チラシを担当いたします。各室が事業を行なうあたり、各室と連携を取りながら裏方として運営面を支える縁の下の力持ちのような役割となります。

各企画を通して、事業全体が滞りなく円滑に進むよう準備をさせ